

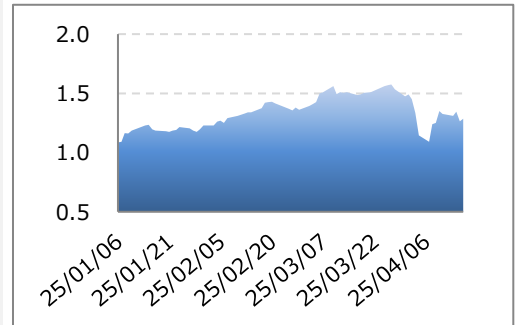
Daily Report

2025/4/18

今日の債券相場の見通しとポイント

- ✓ トランプ大統領が、パウエル議長を批判
- ✓ 日銀は「不確実性が急速に高まっている」と認識
- ✓ 日銀会合はハト派的にならざるを得ない
- ✓ 長国先物 6 月限予想レンジ 140円70銭～140円95銭

国内長期金利の推移



出所 : QUICK

18日の債券相場はもみ合いの展開を想定する。17日の米債市場で10年債利回りは上昇しており、外部環境はアゲインストだろう。注目された日米関税交渉の初会合を波乱なく終え、次の材料待ちの状況になりやすい。18日の米国市場は聖金曜日で休場のため、様子見ムードが広がる可能性が高い。

(QUICK Market Eyes)

このレポートの詳細をご覧になりたい方は
営業担当までお問い合わせください

【留意事項】

しんきん証券株式会社

本レポートは情報提供のみを目的として作成されたものです。投資等に関する最終決定はご自身の判断でなさるようお願いいたします。また当社が信頼できると考える情報源から得た各種データ等に基づきレポートは作成されていますが、その情報の正確性及び完全性について当社が保証するものではありません。加えて、本レポートの内容は、予告なしに変更することがありますのでご注意ください。

【商号等】 しんきん証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第93号

【加入協会】 日本証券業協会・一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

株式会社QUICK

本レポートは、株式会社QUICK(「QUICK」)が、情報提供のみを目的として作成したものであり、一切の権利(著作権を含むがこれに限らない)は、QUICKに帰属しています。本レポートの内容については、万全を期しておりますが、その内容の正確性及び完全性等については、一切保証致しません。本レポートの内容が原因で損害を被った場合でもQUICKは一切責任を負いません。投資等の最終決定はご自身の判断でなさるようお願いいたします。本レポートの全部または一部を、方法の如何を問わず、第三者に提供することは禁止させていただきます。また、本レポートの内容は、予告なく変更されることがあります。